

朝夕の空気がめっきり冷たくなり、子どもたちの息が白く見え始めました。園では、体力の向上推進のためチャレンジデーを実施していますが、寒さにまけない体づくりにつながるとよいと思います。

さて、もうまもなくすると年の瀬のあわただしさが感じられる12月を迎えます。この時期ならではの経験をさせながら、子どもたちの心をあたたかく育てていきたいと思ひます。また、子どもたちは、友だちと協力し役割意識をもって遊んだりお手伝いをしたり、随分自主的に活動できるようになってきました。これは本当に大変なことですが、幼いなりに体得してもらいたいと思ひます。

忍辱持久の保育

現代は物資に恵まれ、欲しいものはほとんど手に入る時代です。欲しくてもがまんして、手に入るまでじっと耐えるということは、逆になかなか経験できない時代とも言えましょう。この世の中を娑婆といいますが、娑婆の語源になっている「サハー」とは、耐えることを言うのです。

12月8日は、お釈迦様があらゆることに耐え忍んで正しい悟りの境地に到達された成道会（お悟りの日）にあたります。まだ小さい子どもたちには、耐えることの大切さや耐えることがどういったことであるかを知ることは困難です。しかし保育の中での遊びを通して順番を待つことや、譲り合うなど、我慢することの大切さを体験させたいものです。耐えること自体は、その時は非常につらく厳しいものです。しかし、耐えた後に到達した時の喜びは、耐えることが厳しいほど大きいと言えましょう。

我慢しぬいた後の喜びを、遊びを通して体験することにより、耐えるということが少しでもできるように、日々子どもたちは学んでいます。

合掌



12月の予定

●第61回おさとり発表会

当日に向けて一生懸命練習しています。合奏は、技術より一人ひとりの演奏する意欲や協調性から生まれるハーモニーです。出来栄や結果だけでなく、途中経過（プロセス）での子どもたちの心の大きな成長を感じることが出来ます。当日は、皆様に子どもたちが作り上げたすばらしい発表を見ていただけるのではないかと思います。

詳細は『おさとり発表会特集号』をご覧ください。

●おもちつき会

食べ物に対して感謝する心を育てていくうえで、12月には毎年恒例となりましたおもちつき会を計画しています。年の瀬には欠かせない日本の行事です。詳細は「おもちつき会」のお知らせをご覧ください。

お知らせ

◆令和6年度 園児募集についてのお礼◆

令和6年度の入園受付及び面接を11月1日に行いました。さらに暖かいご理解をいただきますようお願いし、園児募集のお礼とさせていただきます。ありがとうございます。

◆風邪にご注意◆

風邪がはやる季節となりました。外から帰ってきたら必ず「うがい」、「手洗い」を忘れずに行い、体調不良のお子さまは、無理せずご家庭で様子をみてください。また、園ではお茶うがいをいたしますのでご協力ください。

◆教育相談日◆

毎月教育相談日を開設していますが、特に10月からは、小学校就学について相談に応じております。希望の方は担任までご連絡ください。

◆冬の制服着用について◆

寒さが厳しい日が続き、セーター・ベストを着用されているお子様が多くみられます。着用する場合は必ず園指定の物をご着用ください。

◆おとしものについて◆

おとしものを整理させていただきますので、12月22日までに職員室前の落とし物箱を確認ください。



◆門の開閉について◆

当園では、門扉オートロックシステムを導入し、皆様のご協力のもと防犯および園児の安全確保に努めております。登園・降園時間以外は施錠されていますので遅刻・早退の場合は正門にまわり警備員にお声がけください。

第2グラウンドからお越しの場合も、指定時間以外は正門の方へおまわりください。また吊下式名札と防犯腕章を着用ください。